

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	5. 農林水産業費	事業名	6. 農業振興		
項	1. 農業費	細事業名			
目	3. 農業振興費	担当課・係	農政課	(執行課: 農政課)	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)		
	(歳入)	(歳出)	財源内訳										一般財源
要求額	0	4,939	要 求										4,939
決定額			決 定										

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	創造性と活力にみちたまちづくり / 農業の活性化と農村環境の保全されたまちづくり / 営農資金に関する借り					
	【農業空中散布の支援に関する業務】	施策体系コード	04-01-01-30-10			事業番号	121-1	
	病害虫による、収量減、病気等の蔓延を防ぎ、高品質米生産の安定を図るため、ラジコンヘリコプターによる薬剤散布防除事業に対し補助を行います。	総事業費	22,374千円			事業期間	平成18年度～平成22年度	
	【地場産品の消費拡大に関する業務】	年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
佐倉の農業を広く市民に紹介し、地場産品の消費拡大と農業の理解の場、あるいは交流の場を設けるなど、市内のイベント等を利用して、安全・安心な地場農産物のPR活動を行います。		4,406	4,492	4,492	4,492	4,492		
		(事業実施に関する根拠法令) 佐倉市植物防疫事業補助金交付要綱						

<事業に関する説明>

(事業の説明)	(事業の目的)	(事業の効果)
市内の水稻病害虫防除に対して補助金の交付を行う。 農業従事者の高齢化の進行による担い手の減少や耕作放棄地の増加等の問題に関する関心を高めるための講演会を行い、あわせて市内農産物を広くPRするためのパンフレットの作成を行う。	市内の水稻病害虫一斉防除を実施し、農作業の省力化、高品質米の安定供給と農業経営の安定化に努める。 地域農業の担い手である認定農業者等の育成や地場農産物の消費拡大を推進し、農業の活性化を図る。	事業実施により、高品質米の安定生産及び農作業の合理化が図られるとともに農地の有効利用と地場農産物の消費拡大が図れる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)
効率的かつ適正な病害虫防除の推進とともに、危被害対策を万全に期する必要がある。	米価の下落と燃料費の高騰により 厳しい農家の現状から、現在無人ヘリコプターのチャーター料と薬剤費の30%以内の補助予算を昨年度同様に見込み農家等の負担を軽減する。平成19年度は、約24%の補助割合となる見込み。 また、地域農業の活性化に向けた施策の推進と地場農産物等を情報発信することにより、消費拡大に結び付けるための施策を実施する。	農業への関心を高めるための講演会の実施及び市内農産物PR用のパンフレット作成については実施計画外事業での要求のため、実施計画額より 予算要求額が上回っている。